

肥後琵琶 無形文化財選定50年

令和の世に語り継ぐ

MYOUBON

肥後琵琶

東京公演

出演

肥後琵琶

岩下小太郎

肥後琵琶

後藤昭子

肥後琵琶

玉川教海

(片山旭星)

筑前琵琶日本旭会

石橋旭姫

薩摩琵琶龍洋会

上川路龍聲

錦心流琵琶

高濱寛水



■主催：KENT OFFICE ■協賛：杉江松恋事務所
 ■協力：肥後琵琶妙音実行委員会・肥後琵琶乃会 ■後援：東京浅草〔木馬亭〕
 ■入場料：前売り¥3,000 当日券¥3,500
 ■チケットお取り扱い：チケットぴあ [Pコード：246693 興行コード：2323009 妙音 東京公演]
 ■お問い合わせ：KENT OFFICE 〒257-0006 神奈川県秦野市北矢名 666-408
 TEL:0463-73-7674 FAX:0463-73-8422 URL: <https://biwahoushi120.work>



令和五年
 九月二十二日(金)
 ・浅草木馬亭・十三時開演(十二時半開場)

妙音とは？

たえ 妙なる音みょうおんと発します

たえ 琵琶の音は妙なる音として、古くから表現されてきた
琵琶を持った弁財天の異称 妙音天の奏でる音楽

肥後琵琶発祥350年に向けて、琵琶全体の認知度向上の為に九州に起源を持つ三種の琵琶が熊本に一堂に会して昨年秋に開催された『妙音』の東京公演

琵琶は古代ペルシャ(現イラン)が起源とされ、我が国には奈良時代にシルクロードを経て伝来した。

琵琶には、雅楽で用いる「楽琵琶」、楽琵琶より少し早くに伝わり、盲目の僧侶が布教で使った箏琵琶(盲僧琵琶)が後に「肥後琵琶」といわれている。また平曲の伴奏の「平家琵琶」、室町時代末期に薩摩盲僧琵琶として派生した「薩摩琵琶」があり、明治時代には「筑前琵琶」が創設された。

山鹿師いわく...

(肥後琵琶の誕生と歴史)

「昔、天照大神が天の岩戸におかくれになったとき、弁財天が岩戸の外ではじめて弾いたのが琵琶である。弁財天は天鈿女命—という本地垂迹—というか、神仏混合の説を通じて、弁財天が天上へ帰るとき、日向の国の百姓、次郎と言う者の家に立ち寄り、琵琶を教え、それより琵琶が九州一円に広まった。」
そのち、日向の次郎の琵琶を玉名の[堀教順]が習い、細川公に演奏して聞かせたところ、細川公から褒められて『玉川近江の市』という名をもらい、玉川流 肥後琵琶の開祖となった。

肥後琵琶 古く肥後地方には盲僧が多く、かまど払いや新築祝いなどに琵琶を弾じながら仏教の経文を唱えた。その後、中央の文化の影響を受けて、これら盲僧が古浄瑠璃から転化した物語や九州地方に伝承される物語を語るようになった。時代の変遷とともにこの演奏者は減少し、大正の初めごろには熊本県下で二、三十人ぐらいいなり、今日では数人を残すのみとなった。(文化庁データベース抜粋)

薩摩琵琶 戦国時代、島津日新公が薩摩士風形成を目的として考案され、以降薩摩武士の間で受け継がれてきた。大きな撥を用いて激しく豪快に歌い上げるのが特徴である。

筑前琵琶 薩摩琵琶に対して福岡の橘旭翁によって明治20年頃創められ、歌詞も薩摩琵琶のもの、新作など多く作られ、曲調もいっそう優雅であったので、薩摩琵琶を凌ぐ勢いであった。

錦心流琵琶 薩摩琵琶から分派した一派。1908年(明治41)永田錦心が創始。楽器は薩摩琵琶とほぼおなじであるが語り口が情熱的で、繊細な節回しの様式が永田錦心によって確立された。

◆ 令和の世に語り継ぐ MYOU ON 東京公演 プログラム

13:00 開始

- ① 『あぜかけ姫』(20分) 玉川教演 伝/岩下小太郎 編
肥後琵琶 岩下小太郎
- ② 『俊徳丸 一段』(25分) 玉川教演 直伝/後藤昭子 編
肥後琵琶 後藤昭子
- ③ 『城山』(30分) 勝海舟 作
薩摩琵琶 上川路龍聲
- ④ 『屋島の誉』(15分) 作詞 吉水径和/作曲者不明
錦心流琵琶 高濱藁水
- ⑤ 『貧女の一燈』(30分) 作詞 香月 隆/作曲 中村旭園
筑前琵琶 石橋旭姫
- ⑥ --対談-- (15分)
『薩摩琵琶・筑前琵琶そして肥後琵琶とは』
玉川教海(片山旭星)×杉江松恋
- ⑦ 『石童丸』(30分) 玉川教演 直伝/玉川教海 編
肥後琵琶 玉川教海
- ⑧ 鹿児島郷土楽器 天吹 実演(15分)
上川路直光

----- 仲入り(15分) -----

14:30 再開(予定)

----- 終演 ----- (16:30 予定)



長編記録映画
琵琶法師
山鹿良之

監督：青池憲司
製作：オフィスエイエス/1992年作品
16ミリフィルム(80分)
1992年
「毎日映画コンクール」記録文化映画賞
「寺子屋旬報」文化映画ベストテン第4位
「文化庁優秀映画作品賞」

図書室・図書館・ライブラリー向け

- ◆DVD 図書館価格：27,500円(税込)
個人貸出・館内無料上映可
- ◆DVD ライブラリー価格：55,000円(税込)
- ◆Blue-ray(一部字幕スーパー入り)
ライブラリー価格 個人購入の場合：77,000円(税込)
個人貸出・館内無料上映・団体貸出・館外無償上映可
80分/カラー/日本語/ステレオ/1992年作品/原版16ミリ

■ 著作・発売：KENT OFFICE
詳細は <https://biwahoushi120.work>
■ お問い合わせ：KENT OFFICE TEL: 0463-73-7674
E-mail: kent@biwahoushi120.work